

持続可能な社会の実現に向けて

リサイクルプラスチックプロダクト

ダイプラストウッド[®]

ダイプラスチックウッド®

We're moving forward.

1977年。まだリサイクル商品が廃材由来の三級品と目されていた時代から、我々は廃材由来とは感じさせない、高品質なリサイクルプラスチック製品を開発、神奈川県でのリサイクル業のパイオニアとして、今まで歩んでまいりました。

我々はこれからも、リサイクルプラスチックメーカーとして、あくなき挑戦、前進を続けてまいります。

独創性

高度な金型・成型技術により、お客様のご要望に沿ったカタチを具現化します。独創的な金型技術は、長年のノウハウにより、樹脂の抜き出しのための金型への勾配付け等、独自の形状加工技術を確立しました。
成形技術においても、材料の配合や注入量、投入タイミングなど独自のノウハウにより、高度の制御技術を獲得しています。
これら独自技術により、従来のプラスチックのイメージを変える高強度と、高耐久性を実現しています。

応用性

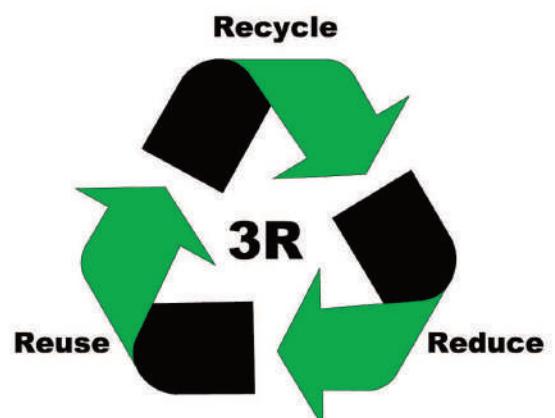
木材、ゴム、コンクリート、鉄などの代替品として、その使用用途は多岐にわたります。

安定性

リサイクルプラスチックメーカーで、一番の問題は一定の高品質を保つための、同質のリサイクルプラスチック原料の確保です。
弊社は独自の原料購入ルートを確保しており、数十年にわたって、安定した製品供給を可能にしています。

環境にやさしいリサイクルプラスチック

エコの基本は「3R」
「リデュース」はごみをへらすこと。
「リユース」はくりかえし使うこと。
「リサイクル」は再生利用すること。
ダイプラスチックウッドは電線の被覆材やプラスチック廃材など、資源を有効活用し、廃棄物の減少と環境負荷の低減を目指しています。



特 長

ダイプラスチックウッドは、廃電線被覆材などのプラスチック廃材をリサイクルした100%再生プラスチック(PE中心)製品で、独自の原料管理技術と成形技術により、安定した品質と耐久性に優れています。

折れない

高強度でありながら、木材より柔軟性がありますので、折れることはほとんどありません。

割れない

木材やコンクリートの材質と異なり、落下や衝撃により割れたり欠けたりすることは、ほとんどありません。

腐らない

耐久性・耐候性に優れ、コケも生えません。

錆びない

鉄等の材質と異なり、錆びることがありません。また酸にも強く、耐薬品性にも優れています。

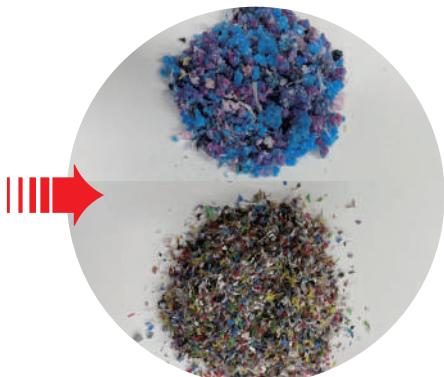
加工しやすい

木材と同じように、切断・釘止め・ボルトナットによる取り付けができ、各種穴加工も可能。また、金型により同製品の大量生産も可能です。

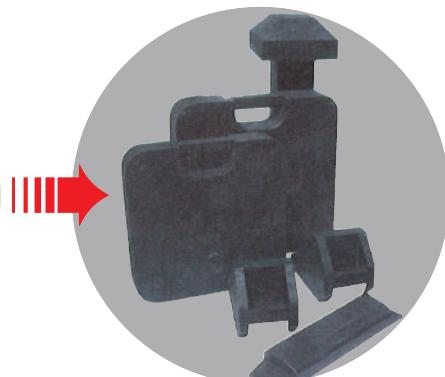
電線の被覆材や他の材料を選別。粉碎加工し、独自技術でブレンド。長い経験に裏打ちされた金型技術で様々なプロダクトを生み出しています。



廃材選別



粉碎加工



金型成形

注入品

(角材・変形角・板材)



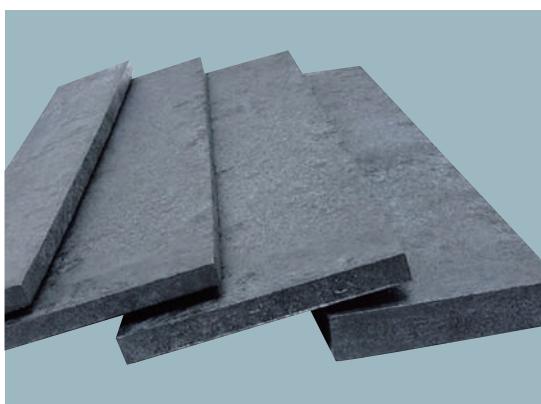
角材 スタンダード商品の角材は幅広いニーズに対応可能です。

(実用例) パレット同士の緩衝材に。木材緩衝材での木くずなどの問題もありません。



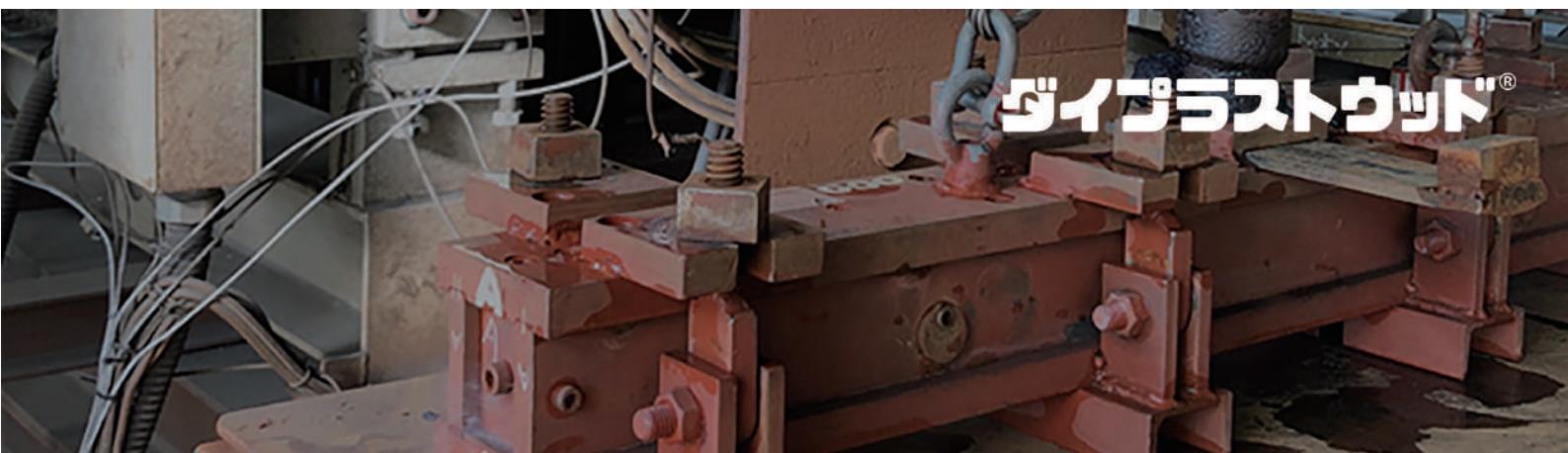
変形角 角材を変形させることにより、用途はさらに広がります。

(実用例) エンジン受けパレット。車両工場など。フラット物の緩衝材だけにとどまりません。



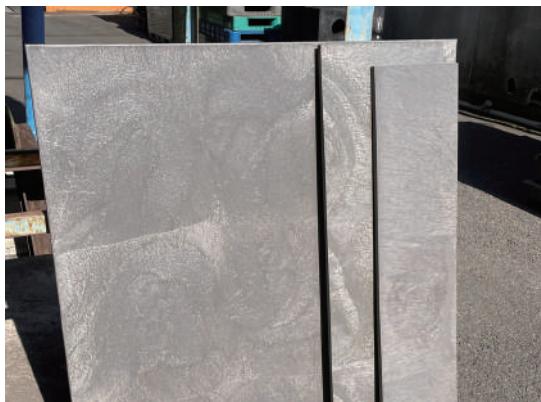
板材 スタンダード商品の一つ。さらに幅広いニーズに対応可能です。

(実用例) コンクリート資材同士の接地面など重量物同士の緩衝材はダイプラストウッドの本領発揮です。



プレス品

軽量にも関わらず、角材などの注入品同様、高強度で長寿命。
そのまま使用していただくことができます。



プレス板 プレス品のスタンダード商品。幅広いニーズに対応可能です。



(実用例) 仕切り板として。軽量なので、様々なシーンでご利用いただけます。



(実用例) 数が多くなると重くなるボルト、ナットなどの備品などの保管に。



PS100 軽くて丈夫な緩衝材。モノコック構造で高強度を維持しています。

(実用例) 軽くて丈夫なPSシリーズは、様々な現場でのスタッフの負荷軽減に活躍しています。PS100 1個で7tの重量を支えられます。

特注品

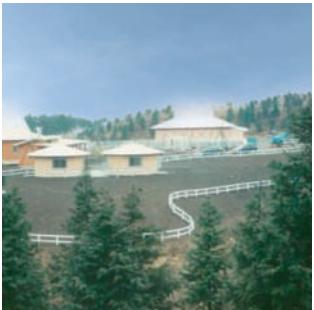
ダイプラスチックウッドは、あらゆる分野の企業様からの課題解決に取り組み、今も様々なシーンで独自のプロダクトを生み出しています。



ウッドデッキ台



コンテナボックス



牧場柵



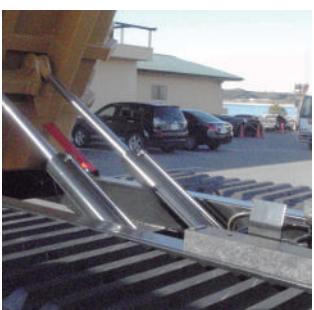
コンクリート緩衝材



車止め(大型 使用例)



距離票



特殊車両用スペーザー



舟形



踏切板



ベルトスペーザー



巡回路階段



プロパンボンベ台



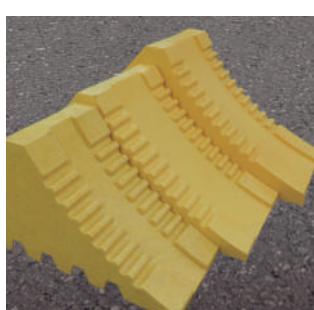
上下水道マンホール緩衝材



コイルスキット



床板



車止め(黄色)

Company History

- 昭和26年(1951年) 株式会社新城商店の鋼管部門を母体として、資本金300万円をもって設立。
工場を川崎市浅田町に建設、一般構造用炭素鋼管の製造販売を開始、次いで軽量形鋼(リップ溝形鋼及びデッキプレート)も製造販売を開始。
- 昭和30年(1955年) 鋼管、形鋼の需要増に応じ、資本金450万円に増資。
- 昭和43年(1968年) 資本金を1000万円に増資。
- 昭和45年(1970年) 現在の本社及び千鳥工場を建設し移転、新鋭設備による各種の鋼管及び軽量形鋼の
製造能力は月産10,000トン級の近代的工場となる。
- 昭和46年(1971年) 株式会社新城商店を吸収合併とともに、資本金を1,250万円に増資。
- 昭和47年(1972年) 県下綾瀬市に第二工場を建設し、建築部門を拡充。
- 昭和52年(1977年) タイトー工業(株)に資本参加、第二工場にて再生プラスチック事業に進出。
- 昭和55年(1980年) カラーC型鋼の生産開始。
- 昭和56年(1981年) 自社製造再生プラスチック製品を「ダイプラスウッド」と命名。本格生産開始。
- 昭和59年(1984年) 建築部門からは撤退、綾瀬工場を売却、本社千鳥工場への集約を果たす。
- 昭和60年(1985年) 横浜市鶴見区にマンション(ハイムニューキャッスル)を建設、賃貸マンション業に進出。
- 平成08年(1996年) 千鳥町の立地条件を生かして船積用貨物の為の商業台販業を開始。
- 平成09年(1997年) ビームワーカー設備導入。
- 平成13年(2001年) グレーC型鋼の生産開始。
- 平成18年(2006年) 時代のニーズに合わせた事業内容に改める為、台販(トラックスケール)を増設。
タイトー工業(株)を解散(再生プラスチック事業は社内事業として継承)
- 平成19年(2007年) JIS G3350(一般構造用軽量形鋼)認証取得
- 平成20年(2008年) C型鋼大型サイズ生産開始(同時に鋼管・デッキプレート製造より撤退)
- 平成21年(2009年) 製品在庫スペース(3,000m³)の整備完了
- 平成27年(2015年) リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰事業にて「経済産業大臣賞」を取得
カーボンフットプリント宣言認定
- 平成30年(2018年) 「低CO2川崎ブランド'17」認定
- 令和3年(2021年) 高機能性プラスチック「ダイプラスウッド」が「第18回川崎ものづくりブランド」に認定
- 令和4年(2022年) ECサイト「アースプロダクト」開設。一般顧客への再生プラスチック製品販売を開始。
(アースプロダクトHP) <https://earth-products.shop/>
ダイプラスウッドの商標登録認定取得(第6599664号)
九都県市首脳会議より「九都県市のきらりと光る産業技術」表彰
ブラックC型鋼の生産開始。
- 令和5年(2023年) 「かわさきSDGsゴールドパートナー」認証



かわさき SDGs
パートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて取り組む企業・団体の皆様を川崎市が認証する制度です。持続可能な未来を目指して、我々は川崎市とともに取り組んでまいります。

CFP宣言

CO₂排出量削減に向け、製品のCFPを見える化するCFP（カーボンフットプリント）に、第一パイプは日本プラスチック有効利用組合の加盟企業として取得に参加、業界初の団体登録の一翼を担っております。

DAI₁PIPE

第一パイプ工業株式会社

〒210-0865 川崎市川崎区千鳥町9番4号

TEL 044-276-1800

<https://dai-1-pipe.co.jp>

